

# 介護保険



## 予算のあらまし

科 目	予算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介護保険収入	138,045	64,147
繰越金	64,502	29,973
繰入金	1	
国庫補助金受入	1	
雑収入	2	
合計	202,551	94,122
介護納付金	175,584	81,591
介護保険料還付金	100	46
積立金	26,867	12,485
合計	202,551	94,122

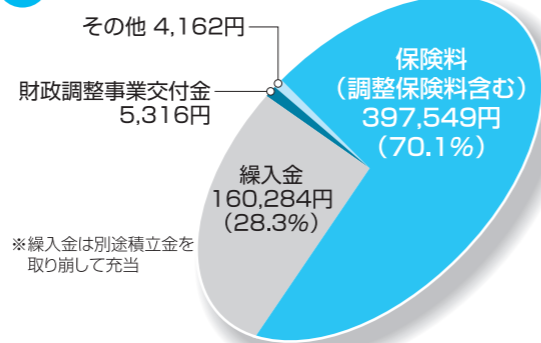
## ◎予算編成の基礎となった数値◎

- 介護保険第2号被保険者数……………3,175人
- 介護保険第2号被保険者たる被保険者数……………2,071人
- 平均標準報酬月額……………420千円
- 総標準賞与額……………30.69億円
- 介護保険料率……………1.0%
- 事業主……………0.5%
- 被保険者……………0.5%

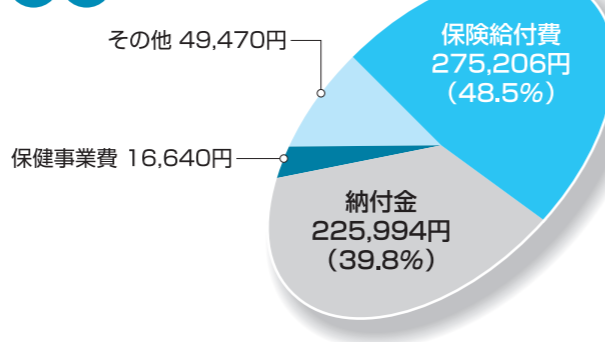
# 健康保険

被保険者1人当たりで見える予算

収入 ●●●● 567,312円



支出 ●●●● 567,312円



## 平成22年度予算のお知らせ

# 健保組合を取り巻く情勢はいっそう厳しく

みなさんとご家族の健康をお守りする愛知製鋼健康保険組合の平成22年度予算と事業計画がまとまりましたのでお知らせします。

平成22年度は予算総額21億3,422万7千円でみなさんの健康をお守りすることになりました。

近年の経済状況の悪化に伴い、保険料収入の減少が見込まれる一方、支出面では、診療報酬の引上げ改定等によりみなさんの医療費等として支払われる保険給付費の増加が予想されます。健保財政は本年度も、高齢者医療制度に拠出する納付金・支援金と保険給付費の支出に圧迫され、経常収支では大幅な赤字予算を見込み、別途積立金を大幅に取り崩して対応せざるを得ない状況です。平成22年度は保険料率を据え置きますが、一部保健事業を取り止めたり、内容を見直したりしています。

厳しい経済状況が続くなか、健保組合を取り巻く環境はいっそう厳しさを増しています。政府は今年度、財政悪化が進む「協会けんぽ」への国庫補助金を健保組合と共済組合に肩代わりさせる方針を決めており、これにより健保組合はさらに深刻な負担を課せられることとなります。

当健保組合としましては、これまで以上に効率的・効果的な事業運営に努めてまいります。各種事業の円滑な実施にあたっては、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 平成22年度 保健事業(健康づくり)

### 病気の予防

- 法定外検診(定期健診時に実施・被保険者)
  - ◆心電図・血液検査/25歳・30~34歳・36~39歳
  - ◆眼底検査/40歳以上 ◆C型肝炎検査/30歳
- 胃検診(定期健診時に実施・30歳以上被保険者の希望者)
- 大腸がん検診(定期健診時に実施・35歳以上被保険者の希望者)
- 全豊田地域巡回健診(春・秋・30歳以上の女性希望者と任意継続者の男性)
- 人間ドック(年間・30歳以上被保険者と被扶養者の希望者)
- 脳ドック(年間・50歳以上被保険者と被扶養者の希望者)
- 保健指導(年間)被保険者の健診受診者に「情報提供」、35歳以上の被保険者・被扶養者が必要な方に特定保健指導を実施(「動機付け支援」「積極的支援」)
- 35歳ターニングポイント生活改善と予防講習会(年3回・35歳の被保険者)
- インフルエンザ予防接種(年1回・秋・65歳以上の高齢者および小学生までの子供)
- 家庭常備薬の斡旋補助(春・秋)

### 保健指導のPR

- 機関誌「けんぽだより」配付(年4回)
- 医療給付通知書発行(毎月)
- ホームページの運営(随時)
- 前期高齢者保健指導(随時)
- 法改正等案内の各種パンフレット配付(随時)

### 体カづくり

- 健康づくり行事補助(年間)

### 心身の保養

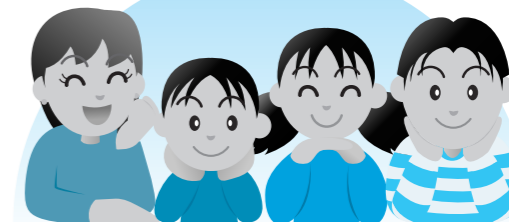
- リゾートトラスト施設利用契約(年間)
- ヒュッテ奥原利用補助(年間)
- まつみや・はや河・その他施設の利用補助(年間)
- マロニエ年会費(年間)

### 平成22年度 取り止めた・見直した保健事業

- 電話健康相談・メンタルヘルスカウンセリング
- 子供歯科健診・フッ素塗布補助
- 人間ドック補助対象者の見直し(次頁参照)

## 予算のあらまし

科 目	予算額(千円)
収入	
保険料(調整保険料含む)	1,495,580
国庫負担金収入・その他	650
繰入金	602,988
国庫補助金収入	501
財政調整事業交付金	20,000
雑収入	14,508
合計	2,134,227
支出	
事務費	22,091
保険給付費	1,035,326
納付金	850,191
前期高齢者納付金	419,718
後期高齢者支援金	365,417
病床転換支援金	40
退職者給付拠出金	62,453
老人保健拠出金	2,563
保健事業費	62,598
財政調整事業拠出金	25,372
連合会費	1,193
その他	7,456
予備費	130,000
合計	2,134,227



## ◎予算編成の基礎となった数値◎

- 被保険者数……………3,762人
  - 男……………3,435人
  - 女……………327人
- 平均標準報酬月額……………357千円
  - 男……………369千円
  - 女……………228千円
- 総標準賞与額……………46.85億円
- 平均年齢……………42.2歳
  - 男……………42.5歳
  - 女……………38.8歳
- 被扶養者数……………4,451人
- 被保険者1人当たりの扶養者数……………1.19人
- 前期高齢者加入率……………1.382%
- 保険料率(調整保険料率含む)……………7.20%
  - 事業主……………4.22%
  - 被保険者……………2.98%

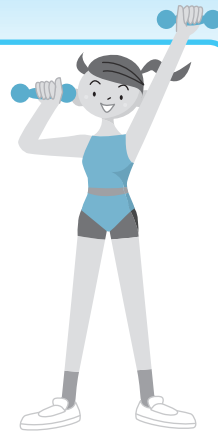
# 健康保険

# 健康づくり・体カづくりに 体育奨励金をご活用ください

個人や職場内の仲間で実施している健康増進につながるスポーツ行事の補助や、スポーツ施設を利用した際の補助を行っています。運動不足の解消やリフレッシュに、積極にご活用ください。

## ● 体育奨励金のご案内 ●

- 対象者** 被保険者
- 時期** 年間(4月～3月)
- 利用方法** 当健保組合指定用紙に個人名または職場名の領収証(原本)を添えて申請してください。事前・事後、共に受け付けます。  
※指定用紙(申請書)は当健保組合ホームページより印刷できます。2枚目の注意事項をよく読んで申請してください。
- 内容** 個人または職場単位で実施する体育行事につき、次のとおり補助します。  
個人：5,000円/年 職場単位：1人あたり500円/年
- 注意** 平成22年度より、個人や地域でのグループ活動の年会費や会場使用料等の補助は対象外とします(お問い合わせは健保組合まで)。



申請書はコチラ → <http://www.aichi-steelkenpo.or.jp/>

トップページ

保健事業

健康づくり・体カづくり

# 家庭常備薬等の補助斡旋・無償配布のご案内

当健康保険組合ではみなさんの疾病予防対策の一環として家庭常備薬等の補助斡旋・無償配布を行っています。ご家族そろって健康管理にお役立てください。(次回の斡旋は秋に行います。)

**対象者** 平成22年4月1日現在、愛知製鋼健康保険組合被保険者の方

- 無償配布**
- ①クリーンライン三次元マスクとイソジンうがい薬
  - ②アルコール手指消毒剤 アルボナス
  - ③サンスター セルフチェック歯磨きセット
  - ④GUMコップ付き歯磨きセット
- のうち1品を希望者全員に無償配布いたします。



半額補助方式(健保補助額は上限500円)

- 健保補助**
- ①平成22年度より、健保補助額上限が500円となりました。  
※合計金額1,000円未満の場合、購入金額の半額が個人負担。  
※合計金額1,000円以上の場合、購入金額から500円を引いた額が個人負担。

**申込締切** 平成22年5月10日(月)

**納品** 平成22年6月上旬予定

※同封の申込書を記入して、**アイコーサービス**(株)に提出ください。

## 異動届をお忘れなく!

就職や結婚など、ご家族(被扶養者)に異動があった場合は、すみやかに「被扶養者(異動)届」の提出と保険証の返却をしていただきますようお願いいたします。ご不明な点は、健保組合までお問い合わせください。

## ファミリー健康相談・メンタルヘルスカウンセリング 廃止のお知らせ

ファミリー健康相談・メンタルヘルスカウンセリング事業は、平成22年3月31日をもって廃止いたしました。

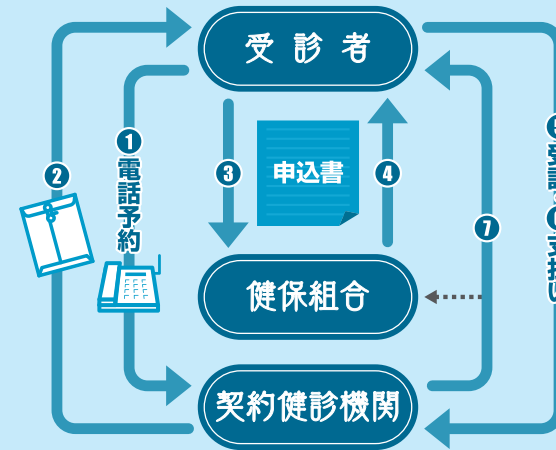
# 人間ドックの受診方法のご案内

## 変更点

平成22年度からは、会社の定期健康診断を受診される被保険者(本人)および任意継続被保険者(本人)の人間ドックの補助を取り止めます。ただし脳ドックの補助および、役員等会社の定期健康診断を受診されない方と被扶養者(家族)の方の人間ドックの補助は、引き続き行います。(すでに平成22年度の人間ドックを予約し、健保組合の承認印を受けた方は補助実施)



## 人間ドック(脳ドック)の受診までのながれ



- 1 直接契約健診機関へ電話で「愛知製鋼健保組合加入」と伝え、人間ドックの予約をする。(※左記参照)
- 2 契約健診機関よりご自宅に人間ドック案内(問診票等)が届く。
- 3 申込書を記入し、**受診日の約1週間前までに**健保組合に提出する。
- 4 健保組合が申込書に承認印を押し、受診者に返却する。(承認印がないものは受診できません)
- 5 受診当日は契約健診機関に申込書と問診票等を持参し、受診する。
- 6 受診後、窓口で自己負担金を支払う。
- 7 契約健診機関より本人と健保組合に検査結果が届く。

## NEW

平成22年4月1日より、刈谷豊田総合病院高浜分院健診センターと人間ドック受診契約を行いました。健診結果データを本院と共有しますので、本院・分院どちらで受診しても経年管理ができます。  
**刈谷豊田総合病院高浜分院健診センター 予約電話番号 0566-52-8660**

## 人間ドック申し込み時の留意点

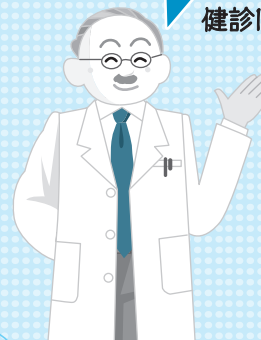
- 1) 契約健診機関に電話予約する場合は、受診希望日を3日程ご用意ください。
- 2) 予約時に契約健診機関より、お名前と連絡先等の確認があります。
- 3) その他、オプション検査がありますが、予約時に契約健診機関に内容や金額等を確認し申し込みください。(ただし、申込書以外のオプション費用は自己負担になります。)

◎当健保組合の契約健診機関以外で受診を希望する方は、当健保組合にご相談ください。

ご家族、  
任意継続被保険者に  
おすすめです

## 自宅の近くで受けられる 地域巡回健診を受診しましょう

健診は健康のパロメーター。「時間が無い」「面倒だから」とおっくうがらずに、年に1度は受診しましょう。



### ● 地域巡回健診 実施内容

<b>対象者</b>	30歳以上の家族(被扶養者)	任意継続被保険者の男性
<b>実施時期</b>	前期：4月～7月 後期：9月～12月	8月
<b>受診場所</b>	指定場所	
<b>申込方法</b>	対象者に案内と申込書を発送。申込書を送付先に提出	
<b>自己負担金</b>	3,000円～5,000円とオプション検査項目代金	